

明かりをつける

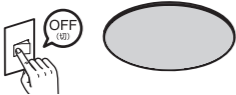
壁スイッチで操作する

■壁スイッチで明かりをつける

壁スイッチ ON：点灯(ラストメモリー)
壁スイッチを切る前の明かりを再現します。

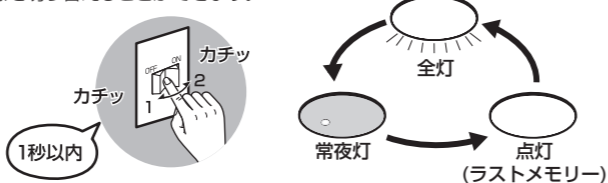


壁スイッチ OFF：消灯
消灯します。



■壁スイッチで点灯状態を切り替える

壁スイッチをONにした状態で、短く(1秒以内)スイッチを操作することで、点灯状態を切り替えることができます。



壁スイッチをONにしても点灯しない場合は、壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで点灯してください。

リモコンで操作する

①壁スイッチを「ON」にする



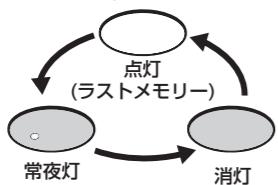
②リモコンを本体に向けてボタンを操作する



■明かりをつける

切/入・常夜灯ボタン

ボタンを押すたびに点灯(ラストメモリー) → 常夜灯 → 消灯と点灯状態を切り替えることができます。



ラストメモリー点灯：
前回点灯時の状態で点灯させる。
※常夜灯の明るさも前回点灯時の状態で点灯します。

※出荷時に記憶されている明かり(点灯状態)は全灯です。

■タイマーで消灯させる

切タイマー

切タイマーの設定と解除を行います。
※下記「切タイマーを使う」参照。

■明るさを変える

シーリングライトの明るさを調節します。
※調光10段階

調光ボタン「明るく」

明かりを1段階明るくします。
ボタンの長押しで、明るさを連続調節できます。
常夜灯の明るさも2段階で調節できます。

調光ボタン「暗く」

明かりを1段階暗くします。
ボタンの長押しで、明るさを連続調節できます。
常夜灯の明るさも2段階で調節できます。

■色を変える

シーリングライトの色を調節します。
※調色11段階

調色ボタン「白色」

光の色を1段階白色に近づけます。
ボタンの長押しで、光の色を連続調節できます。

調色ボタン「暖色」

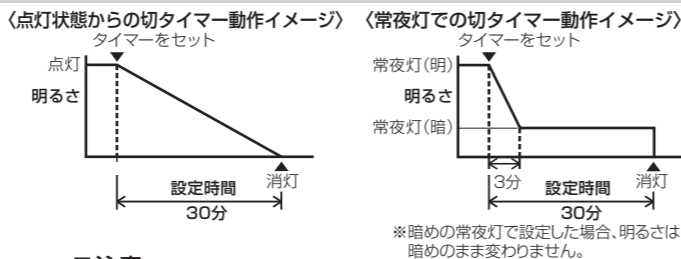
光の色を1段階暖色に近づけます。
ボタンの長押しで、光の色を連続調節できます。

※光の色合いによって、最大の明るさは異なります。
全灯時を100%とすると、電球色、昼光色へ最も調色したときは最大値が約60%の明るさとなりますが故障ではありません。

切タイマーを使う

リモコンで切タイマーを設定すると、しだいに暗くなり30分後に消灯します。

切タイマー設定：切タイマーボタンを(3秒以上)長押しする
切タイマーを長押しする
切タイマーが30分に設定され、照明が1回点滅し、スタートします。
切タイマー解除：切タイマーボタンを(3秒以上)長押しする
もう1度切タイマーを長押しする
切タイマーが解除され、照明が2回点滅します。
※切タイマー以外のボタンを押しても解除されます。 ・切/入・常夜灯ボタン：解除後、そのまま点灯状態が切り替わります。 ・その他のボタン：解除後1回点滅し、点灯状態は変わりません。



ご注意

- 壁スイッチをOFFにしたり、停電したりすると、切タイマーは解除されます。
- 切タイマーで消灯した場合、再点灯させるには、リモコンで点灯させるか、壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えて点灯させてください。

故障かな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、修理を依頼される前に本書をよくお読みのうえ、下記の点を確認してください。

状態	考えられる原因	処置
リモコンで照明器具が操作できない	リモコンの電池が正しく入っていない。 リモコンの電池が消耗している。 照明器具とリモコンのチャンネルが合っていない。	電池を正しく入れてください。 新しい電池に交換してください。 「チャンネル切り替えについて」を参照し、チャンネルを合わせてください。
照明器具が点灯しない	壁スイッチがOFFになっている。	壁スイッチをONにしてください。
調色すると暗く感じる	光の色合いによって、最大の明るさは異なります。 全灯時を100%とすると、電球色、昼光色へ最も調色した時は最大値が約60%の明るさとなりますが故障ではありません。	
壁スイッチをONにしても点灯しない	照明器具が「消灯」状態になっている。	「壁スイッチで操作する」を参照し、壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで切り替えてください。 ご使用にならないときは、壁スイッチをOFFにしてください。
操作していないのに明かりがついたり、変わったりする	短い停電などにより、「壁スイッチで点灯状態を切り替える」機能が動き、点灯状態が切り替わることがあります。	「壁スイッチで操作する」を参照し、壁スイッチを短く(1秒以内)操作して点灯状態を切り替えるか、壁スイッチをONにしてリモコンで切り替えてください。
明かりが繰り返し変化する	工場出荷時の試験点灯モードになっている。	壁スイッチをOFFにするか、リモコンの切/入/常夜灯ボタンと切タイマーボタンを同時に5秒以上押して、試験点灯モードを解除してください。

それでも解決できないときは、お買い上げの販売店、またはLED照明サポートコールにお問い合わせください。



警告

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。



ECOHiLUX
エコハイルクス

LEDシーリングライト
CL6DL-J1/CL8DL-J1/CL12DL-J1

共通取扱説明書

保管用

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 使用する前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。
- 「保証書」は、「お買い上げ日」「販売店名」の記入を必ず確かめ販売店からお受け取りください。

●使用環境：一般屋内

この商品は、海外では
ご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

安全上の注意

安全に使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

図記号の意味



注意を示す記号です。



禁止を示す記号です。



必ず行うことを示す記号です。



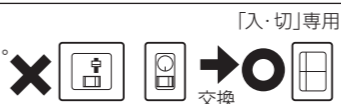
警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。



改造や、部品交換をしない
落下・感電・火災などの原因になります。

調光器を使用しない
破損や発煙の原因になります。



可燃物で覆わない
可燃物を被せたり、近づけたりしない
火災の原因になります。

取り付けできない天井・配線器具に取り付けない
「取り付けできない天井・配線器具」に記載された場所や配線器具には取り付けしないでください。落下・感電・火災などの原因になります。



取り付けは確実に行う

落下・破損・けがの原因になりますので、本書にしたがい確実に取り付けてください。

異常を感じたら速やかに電源を切る

すぐに電源を切り、お買い上げの販売店、または、LED照明サポートコールへお問い合わせください。

交流100Vで使用する

火災・感電のおそれがありますので、定格電圧以外では使用しないでください。

清掃・取り付け・取り外しの際は必ず電源を切る
感電の原因になります。

ご使用についてのお知らせ

- 1個の壁スイッチで2台以上の照明器具を操作しないでください。同時に切り替わらない場合があります。
- 付属のリモコンはアイリスオーヤマ製照明器具専用です。他のリモコンを使用する機器(テレビなど)には使用できません。
- 本照明器具の近くで他の赤外線リモコン方式の機器やワイヤレス機器を使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 点灯直後や明るさを切り替えた直後などに、リモコン信号を受信しにくくなる場合があります。その際は少し時間を置いて、再度リモコンを操作してください。
- 3Dテレビを視聴しているときは、本照明器具のリモコンが反応しにくくなる場合があります。
- 天井や壁、床の材質によっては、リモコンが反応しにくくなる場合があります。
- ラジオ、ワイヤレス方式の機器はなるべく照明器具から離して使用してください。雑音が入る場合があります。
- 照射距離が近い場合、照射面で光むらができることがあります。

- 本照明器具はリモコンで消灯しても、約0.5Wの電力を消費しています。長期間使用しない場合は、壁スイッチを切ってください。
- LED光源にはばらつきがあるため、同じ型式・形状の商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 調色によっては全光束、消費電力、固有エネルギー消費効率が変わる場合があります。
- 本照明器具は、LED光源が内部に組み込まれているため、LED光源の交換はできません。
- 停電復帰時や、予期せぬごく短時間の停電が発生した場合、点灯状態が変わる場合があります。
- 充電電池をリモコンに使用しないでください。操作できないことがあります。
- エアコン吹き出し口近くへの設置など、温度が高くなる機器の近くに設置しないでください。また、真下にストーブやコンロなどの発熱機器、温度が高くなる機器を設置しないでください。故障の原因になります。
- 防犯カメラやビデオカメラを介して照射面を見た際、カメラのモニターや録画画像に縞模様がちらつきが見える場合があります。

仕様

品番	消費電力	器具光束	定格電源電圧	定格電源周波数	待機電力	サイズ	質量
CL6DL-J1	33W	3300lm (最大点灯時)	AC100V	50Hz/60Hz	0.5W	φ500 × H123 mm	約1.3kg
CL8DL-J1	35W	4000lm (最大点灯時)					
CL12DL-J1	45W	5200lm (最大点灯時)					

※LEDモジュール寿命は40,000時間です。LEDが点灯しなくなるか、光束が70%に低下するまでのいずれか短い時間を推定したもので、製品の寿命を保証するものではありません。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

お客様サポート

24時間365日
Web即時回答サービス



専用パーツのご購入

アイリスオーヤマ
公認通販サイト



製品に関するお問い合わせ **アイリスコール 0120-311-564** (通話料無料) / 修理に関するお問い合わせ **修理専用コール 0800-170-7070** (通話料無料)
【お電話での受付時間】 平日 9:00~17:00、土日祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

- ✕  ケースウェイに取り付けてある
- ✕  埋込ローゼットの出しが10mm未満あるいは14mm以上
- ✕  角型・丸型引掛シーリングの出しが20mm未満あるいは24mm以上
- ✕  破損しているぐらつく
- ✕  端子
電源端子が露出している
- ✕  シーリングハンガーが付いている
- ✕  凸部
凸部がある

配線器具
(付属していません)

本体裏側

※ 一部の配線器具には
取り付けられない(ゆるい、きつ)場合があります。
その場合には、ス
ペーサーは使用しな
いください。

取り付け用付属品

スペーサー (角) スペーサー (丸)

本体 (分解しないでください)

LEDカバー

つまみ

シールド

ロック
解除ボタン
(2か所)

スポンジ

端子

電源カバー

●単4形アルカリ
乾電池：1本

リモコン付属部品

●リモコン：1台

●リモコン
ホルダー：1個

●ねじ：2本

⚠ 注意 絶対に、水をかけたり、水につけて洗ったりしないでください。
火災、感電、故障の原因になります。

天井からの 出し方	20mm以上24mm未満				10mm以上 14mm未満	<側面図> 天井からの出し方	
	角型引掛シーリング				丸型引掛シーリング・ローゼット	配線器具	
形状	角型引掛シーリング				丸型引掛シーリング・ローゼット		外す
	角型引掛シーリング				丸型引掛シーリング・ローゼット		
形状	角型引掛シーリング				丸型引掛シーリング・ローゼット		外す
	角型引掛シーリング				丸型引掛シーリング・ローゼット		

Diagram illustrating the removal of the top cover. The top cover is shown being lifted from the main unit. The main unit is labeled "スペーサー (角)" (Spacer (Square)). A callout shows the "差し込み穴" (Insertion hole) on the top cover.

耳部

スペーサー (丸)

↑印

合わせる

差し込み穴

差し込み穴

↑印を差し込み穴に合わせてください。

① 本体中央のつまみを持ち、のぞき窓から配線器具の（端子）差し込み穴の位置を確認し、スパーサーの印に本体の印を合わせます。

※ スパーサーを使用していない場合は、本体の印を目安に端子を差し込み穴に合わせてください。

② そのまま持ち上げて端子を差し込んでください。

③ つまみを時計回りに回します。

つまみを天井側に押しつけながら「カチッ」と音がするまで回してください。

※ ロック解除ボタン（「取り外し」参照）は押さずに回してください。

押しながら回すと「カチッ」と音がします。

つまみ ↑ ②

本体の「印を、スパーサー
の「印に合わせて差し込み、
回します。

本体の＝印を、スペーサーの■印に合わせて差し込み、回します。

A schematic diagram of a vehicle's steering system. It shows a car's chassis with a steering wheel and a central column. The steering wheel is connected to a steering rack, which is part of a larger assembly. The diagram illustrates the mechanical components involved in steering, including the steering wheel, steering column, and steering rack.

- ① シェードの取付部が本体のシェード取付部の間に入るように合わせ、シェードを押しつけながら時計回りに軽く回してください。
シェードの取付部が本体のシェード取付部に入ります。
- ② シェードの回転が止まるまで時計回りに回し、確実に取り付けてください。

シールド取付部

シールド裏面

取付部

本体

①

②

シールド

注意

 **警告**

照明器具がぐらついたり、傾いたりしている場合は正しく取り付けられていないため、もう一度取り付けなおしてください。



※取り付け後、使用したときに異常が見られた場合は、壁スイッチを切り、もう一度照明器具を外して、取り付けなおしてください。

シールド

- ①つまみの2か所のロック解除ボタンを2つ共押ししながら、
- ②反時計回りに回して本体を外してください。

注意 本体を片方の手で支えながら外してください。
器具の落下によるけがや破損の原因となります。

17